



愛媛インテリアコーディネーター協会平成27年度総会議事録

日時 平成28年3月23日

15:30～17:00

会場 坂の上の雲ミュージアム会議室

1.開会宣言

参加者：川上、中山、三木、森光男、坪井、高橋、井上、森和子、大西、桐岡、近藤（敬称略）11名により総会の成立が確認され、定刻通り開会が宣言された。

2.議長並びに議事録署名人指名、議事録作成者任命

議長として会長の川上が選出され、議事録作成も川上が任命された。

3.会長挨拶 川上会長

平成27年度は自身としてはあまり活動ができず申し訳なかった。会員の入会手続き等においてもトラブルがあったので平成28年度は協会としての体制を強化していきたい。また会員の皆様にも満足していただけるように引き続き様々な施策を実施していきたい。会員からの紹介で年度途中で新規入会の方、並びに事業者会員として「株式会社ニチベイ」様も入会いただいた旨の報告がなされた。

4.議題

(1)平成27年度 事業報告、決算・会計監査報告

会員数報告、イベント開催実績について説明がなされた。

会員数は現在26名。

2月イベント「水引ワークショップ」では他県IC協会会員にもご参加いただき、他県との親睦も図れた。

イベント等への参加確認方法ならびに周知の方法について、現在はHP、FBでの告知、参加不参加は伝助への記入となっているが、FBなどを見ていない人もいるため、告知についてはLINE、サイボウズの使用なども意見が出されたが、それぞれ使用している人と不使用の人がいるため不都合が多い。

全員が確実に連絡を受け取れる方法を探るため、メール配信とFB・HPでの告知と伝助を

併

用し、連絡方法や各種申込手段の詳しい説明書も送付する。

メール配信のアドレスについては入会者（更新者）に最初に郵送で通知する。

伝助については会員数が増えると横に長くなるので苗字のみの登録とする。

当日の参加不参加などの確認のためにも参加者一覧が必要なので伝助だけに頼らず参加者名簿の作成が必要。



別紙27年度会計報告が議長より行われ承認され、坪井監査役の承認がなされた。(別紙「会計報告」参照)

(2)平成28年度 年間スケジュール

隔月で日曜日開催を計画してみる。

東予地区でのイベントも本年度4回開催で予定。

イベントの協会負担について、イベントの参加費用2000円未満の場合は500円、2000円以上の場合は1000円を会員に限り協会より補助する。

会報作成のためにイベントのレポート作成、並びにイベントを企画いただいた方はイベント参加費を無料とし、会員に持ち回りでお願いしていく。

協会の名刺について、少部数(A41枚分)プリンターで印刷したものを初回郵送時に提供し、不足した場合には都度提供する。

(3) 会報発行について、ロゴマークについて

協会の活動拡大のために、入会申込書を作成、会報誌(新聞のような形式)を発行する。第1号は会員の紹介記事を掲載予定で6月の新IC交流会に間に合うように準備する。

ロゴマークについては現在のものが定着しておりそのままいいのではという意見が多い為現状のままとする。

昨年今城先生に書いていただいたカリグラフィーのものは会報に使用する。

みきゃんのイラストが使用できるので、それもどこかに使用していく。

(4) 平成28年度 役員、並びに実行委員選出について

協会のスムーズな運営のために委員会を作り、全会員が委員会に所属する。

①入会処理、事務連絡、ホームページの更新などを行う **総務委員会**

②会報、入会申込書の紙媒体の企画運営を行う、**広報委員会**

③協会活動を告知していく **マーケティング委員会**

④イベントの企画立案実施を行う **イベント企画実行委員会** を設置する。

*別紙組織図を作成したので参照。会員はアンケートを実施してどの委員会に参加するか確認し、順次調整して伝達する。

*会計については委員会に属さず協会会計の適正化を図る。イベント等については仮払いを実施して担当会員の負担軽減を図る。

会費の使用規定については満場一致で承認された。

○イベント費用・会議の会場使用料・見学料の実費

○委員会・及び打ち合わせ時の飲み物代(食事は不可)



- イベント参加時の相乗りでの高速道路利用代金およびガソリン代実費
 - 通信費（郵送代等）・コピー代・用紙代等の消耗品及び雑材料費
 - その他会長が必要と認める費用
 - 広告宣伝費や会報印刷代
 - イベント講師料及び講師の交通費・飲食費
 - 会報作成の為の取材費・出張費
- ※●については事前に予定金額を会長に報告し、承認後支払い

(5) その他

事前をお願いしていたアンケートについて内容を紹介し、イベントなどの計画について議論がされた。

新規入会会員には「スタータキット」として、継続会員には必要資料として名刺・会員名簿・会員規則・連絡方法の操作法マニュアル他を郵送する。

5.閉会宣言

定刻を持ち総会は終了し、10名が懇親会会場（松山市三番町 旬菜楽庵 誠）へ移動した。

懇親会のみ参加者渡邊・一之瀬・河原・神田氏を含む14名で行われた。

以上

以上記載内容に相違はございません。

平成28年 月 日

議事録署名人 川上 幸生 印